「ビジネス」を護る

サイバーセキュリティデイズ2022

サイバー攻撃の対象は政府・自治体や重要インフラだけではありません。巧妙化する攻撃はICT技術を活用する中小企業をも標的としており、金銭の損失はもとより、顧客や業務の喪失など、経営に直結する重大なリスクとなっています。
適切なセキュリティ対策のためには、リーダーシップを発揮する「経営層」のリスク意識と「セキュリティ担当者」の知識・運用技術の双方が重要です。サイバーセキュリティデイズでは経営層向けのセミナーと、セキュリティ担当者向けのゲーム感覚で対処能力を磨ける実践的演習により、各企業のセキュリティレベルの向上を目指します。

Seminar Day ～サイバーセキュリティセミナー～

会場 40名 | オンライン 150名　参加費 無料

日時　2022年2月24日（木）13:30-16:30

場所　北國新聞交流ホール（〒920-0919 石川県金沢市南町2-1）オンライン併催（Webex Meetingを使用）

講師

篠田 陽一（ファシリテーター）
北陸先端科学技術大学院大学教授
内閣サイバーセキュリティセンター参与
国立研究開発法人情報通信研究機構R&Dアドバイザー

吉川 智章（講演1、トークセッション）
株式会社北國銀行システム部長、兼IT企画グループ長、
兼セキュリティグループ長

森島 直人（講演2、トークセッション）
EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
ディレクター

川口 洋（トークセッション）
株式会社川口設計代表取締役
内閣府本府情報化参与最高情報セキュリティアドバイザー
富山県警察サイバーセキュリティ対策アドバイザー
Hardening Project実行委員

概要

～ビジネス環境の変化の中を勝ち抜くために～

新型コロナウイルスの世界的な流行でビジネス環境の変革が加速しており、企業は生き残りのためにDX等の対応に迫られています。一方、DXを含めデジタル技術の活用にはサイバーセキュリティリスクが伴い、護りの対策を怠ることはできません。本セミナーでは、第一線の専門家が経営層に向けて、護りだけではない、攻めのサイバーセキュリティ対策を解説します。

タイムテーブル・詳細は裏面へ ▶

Practice Day ～実践的演習 Micro Hardening～

定員 40名　参加費 無料

日時　2022年2月25日（金）13:00-18:00

場所　IT ビジネスプラザ武蔵 交流室（〒920-0855 石川県金沢市武蔵町14-31）

講師　ファシリテーター 川口 洋（株式会社川口設計代表取締役）

概要　「ゲーム感覚で」サイバー攻撃に対処する能力を磨く実践的演習Micro Hardening を実施します。これらを通じて、スキル向上だけでなく、地域の技術者間の人的ネットワーク形成を目指します。

タイムテーブル・詳細は裏面へ ▶

お申込み
締切：2月17日

Seminar Day お申し込みフォーム
https://forms.gle/fkprsyG36qyGt1eR9

Practice Day お申し込みフォーム
https://hokurikutelecom.jp/1638950039121332.html

※ 新型コロナウィルスの感染状況により、中止又はオンライン開催のみに変更となる場合があります。

主　催：　総務省北陸総合通信局、経済産業省中部経済産業局、国立研究開発法人情報通信研究機構、北陸経済連合会、北陸情報通信協議会
協　力：　富山県警察本部、石川県警察本部、福井県警察本部、富山県商工会議所連合会、石川県商工会議所連合会、一般社団法人福井県商工会議所連合会
問合せ：　北陸総合通信局情報通信部電気通信事業課　TEL 076-233-4422　e-mail：hokuriku-jigyo@soumu.go.jp

Seminar Day ～サイバーセキュリティセミナー～

2022年2月24日（木）13:30-16:30
定員：40名｜オンライン150名

～ビジネス環境の変化の中を勝ち抜くために～

タイムテーブル		登壇者	内容
13:30	開会	北陸総合通信局	主催者挨拶
13:35	序論	ファシリテーター 篠田 陽一 氏	我々をとり巻くサイバーセキュリティの脅威
13:50	講演	吉川 智章 氏	サイバーセキュリティからはじめる企業経営とIT戦略 ～北國銀行が目指す地域DXとは～
14:20	講演	森島 直人 氏	セキュリティ対策の目的は「事業継続」です（仮題） ～中小企業のリスクと護るべきポイント～
15:30	トークセッション	篠田 陽一 氏　川口 洋 氏 森島 直人 氏　吉川 智章 氏	中小企業がとるべきDX時代のサイバーセキュリティ対策
16:30	閉会	国立研究開発法人情報通信研究機構	主催者挨拶

Practice Day ～実践的演習 Micro Hardening～

2022年2月25日（金）13:00-18:00 定員：40名

タイムテーブル	
13:00	開始／説明
13:30	演習　45分 振返り等　30分 〉3セット
18:00	終了

PCの貸出について

持出制限等で準備できない方には貸出PCを用意しています。

- 希望者は2月14日（月）までにお申し込みください。
（台数に限りがあります。）
- その他詳細は、Practice Day申込フォームの説明をご確認ください。

内容

- Micro Hardening は「衛る技術の価値を最大化することを目指す」プロジェクトである Hardening Projectから生まれたサブプロジェクトであり、「ゲーム感覚で」サイバー攻撃に対処する能力を磨くことを目指す。
- 参加者は4人一組となり、45分という限られた時間のなかで、提供されたECサイトに対する様々なサイバー攻撃に対処する。
- ECサイトで買い物を行うクローラ（買い物ロボット）が購入した金額が得点となり、さらに防いだ攻撃に応じたボーナス得点が得られ、ECサイトを安定稼働させることが高得点につながる。
- 45分を1セットとし、3セット繰り返すことで、毎回少しずつ攻撃の状況を観測し、対処方法を試すことで、エンジニアとしての能力向上が図られる。

準備していただくこと

- ノートパソコンと電源
- SSHターミナルクライアント（Windowsの方はTeratermセットを推奨）
- VNCクライアント
- LinuxサーバにSSHでログインしてコマンドが打てること
- 自分のパソコンの管理者権限を持っていること（hostsファイルを編集のため）
- Slack（主催者への連絡用）

新型コロナウイルス感染予防対策へのご協力のお願い

開催にあたりましては、新型コロナウイルスの感染予防対策に十分配慮しますが、参加者の皆様におかれましても、下記につきましてご協力をお願いいたします。

- **発熱や咳等の風邪症状など体調不良がみられる場合は参加をお控えください。**
- **マスク着用、手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。**